

第 1 部 (小学校 1 年生及び 2 年生)

『はたけにあつまるむしさん』

松山市立福音小学校 1 年 安永 一翔



おじいさんの畑で3日間観察し、虫の数を種類ごとに調べています。写真を見ると、畑はある程度の広さがあり、数えた虫の数からも、粘り強く観察した様子が伝わってきます。

安永さんは虫が好きなんです。本当によく調べています。

作品は、虫の数を1日ごとに、色分けしたシールで、絵グラフに表しています。習った絵グラフを3日分、積み重ねて表現している工夫がとてもよいです。また、それぞれの虫を折り紙で作ったり、表題を色紙のトマトやナスで表現したりしているところが魅力的です。安永さんの伝えたいことが一目で分かるし、見ているだけでほのぼのとしみます。まとめを読むと、「せみがおい」という予想を立ててから観察を始め、実際の結果から、「だんごむしが多かった」と気づきを書いていました。理科的な問題解決をこの1枚に上手にまとめていて、とても素晴らしいです。

これからも、身近な生活の中から興味があることを調べ、グラフにまとめてみてください。

また、新しい発見があるかもしれません。